

舌下減感作療法の実用化の推進について

約90年前から行われている減感作療法(皮下注射)

1998～欧州で舌下減感作療法承認(皮下注射より副作用が少なく自宅で治療可能)

1998～日本で舌下減感作療法臨床研究開始

- ・厚生労働科学研究費補助金 免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業
平成15年度より成人スギ花粉症患者で二重盲検試験開始(100人以上)
平成16年度より小児スギ花粉症患者でオープン試験開始
研究施設:千葉大学、山梨大学、日本医科大学、秋田大学等
- ・今後投与抗原濃度・投与方法を最適化していくことが課題
- ・理化学研究所と作用機序の解明について連携

舌下減感作療法の実用化

